第１回議会運営委員会会議記録

開閉会日時	令和４年５月２０日（金曜）　午前　９時３０分　開会		
	休　憩　9:38-39　10:04-09　10:21-35		
	午前１１時２３分　閉会		
会議場所	役場３階第１委員会室		
出席委員氏名	委員長　中村　和宏	委　員　中田智惠子	
	副委員長　正村紀美子	委　員　黒田　栄継	
	委　員　鈴木　健充	委　員　常通　直人	
	委　員　渡辺洋一郎		議長　早苗　豊
欠席委員氏名			
説明等に出席した者の氏名	総務課長　佐々木快治		
事務局職員	事務局長　安田　敦史	総務係長　佐藤　史彦	総務係主査　上田瑞紀

１　開　会

・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

２　議　件

（１）調査事項

ア　令和４年芽室町議会定例会６月定例会議の運営について　資料１

イ　議会だより６月号の編集について　当日資料２

ウ　第２回モニター会議の総括について　資料３

エ　令和４年度芽室町議会議員研修計画について　資料４

オ　令和４年度議会活性化計画について　当日資料５

カ　令和４年度議会報告と町民との意見交換会実施方針について　資料６

キ　令和４年度高校との包括連携協定事業等実施方針について　資料７

ク　議会改革諮問会議からの答申（議員定数と報酬）について　資料８

ケ　議員定数と報酬のあり方について　資料９

３　その他

（１）次回委員会の開催日程（予定）について

令和４年　月　日（　　曜）　　時　　分

（２）その他

２　議　件

（１）調査事項

ア　令和４年芽室町議会定例会６月定例会議の運営について　資料１

・総務課長：資料１－１説明。
・正村委員：資料１－２説明。
・委員長：質疑はないか？
（質疑なし）
・委員長：次に、資料１の「２　提案予定事項の審査方法について」以降の説明を求める。
・正村委員：資料１の「２」～「６」の説明。
・委員長：質疑はないか？
（質疑なし）
・委員長：以上のとおり決定する。

イ　議会だより６月号の編集について　当日資料２
・渡辺委員：資料説明（４ページ仕立て、発行６月10日、校了６月３日）。
・委員長：質疑・意見はないか？
・常通委員：審議結果・出席議員の校正を厳正に確認してほしい。
・渡辺委員：承知した。
・委員長：他にないか？
（質疑なし）
・委員長：提案通り決定する。

ウ　第２回モニター会議の総括について　資料３
・正村委員：資料説明（「議論を踏まえた共通認識」及び「議論のまとめ」）。
・委員長：質疑・意見はないか？
・黒田委員：総括に同意する。モニターへの総括報告の手法と時期は？
・正村委員：第３回モニター会議の冒頭で報告する予定である。資料は事前送付としたい。
・常通委員：第３回モニター会議に向けて、提案したい。議会だよりに掲載している「モニターの声」の取り扱いも含めて、フィードバックを予定してはいかがか？
・正村委員：御意見を踏まえて取り組みたい。
・委員長：他にないか？
（質疑なし）
・委員長：説明内容のとおり決定し、次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図り、第３回モニター会議（６月２４日予定）で報告する。

エ　令和４年度芽室町議会議員研修計画について　資料４
・事務局長：資料説明＜第１回全員協議会（５月６日）で共通認識を図った今年度の研修計画について、変更及び確定事項の説明。資料朱書箇所：「住民参加の新たな視点と手法とは。」（６月２８日決定）、全道町村議会議員研修会（７月６日→不参加）、北大公共政策大学院包括連携協定事業（７月７日→日程調整中）＞
・委員長：質疑はないか？

・常通委員：全協の場で参加として決定した内容について、特に、７月６日開催の全道一円を対象とした研修については、主催者（道議長会）が中止としないにもかかわらず、単一議会が独自で不参加という判断は適切なのか？議長の見解を伺いたい。
・議長：全道議長会等が主催する研修について、個々の議会で出欠の判断をすることは手法として存在すると考える。当然、その理由や根拠は、各議会内で共通認識を図ることは前提になるものである。
・黒田委員：７月６日開催の全道議長会主催の研修については、今年度は全道を２ブロックに日程を分けて、十勝は午後（１５時～１６時半）に割り当てられているものである。研修時間（１時間半）、研修内容（講師が２人から１人）、現地までの往復時間（往復６時間）等、費用対効果や危機管理対策を考えると、今年度は提案通りの見直しが妥当と考える。
・委員長：他にないか？
・（質疑なし）
・委員長：説明内容のとおり決定し、次回全員協議会（６月１日予定）で報告する。

オ　令和４年度議会活性化計画について　　当日資料５
・正村委員：資料説明。
・委員長：質疑はないか？
・黒田委員：令和３年度の活性化６事項はおおむね達成と評価した。しかしながら、これらの評価はそこで完結ではなく、継続しつつも、今回提案する令和４年度に引き継ぎながら取り組んでいくという趣旨として理解するものである。
・委員長：他にないか？
・（質疑なし）
・委員長：説明内容のとおり決定し、次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図る。

カ　令和４年度議会報告と町民との意見交換会実施方針について　　資料６
・渡辺委員：資料説明＜前年度との変更点：開催回数（３回）、開催場所（地域集会施設）等＞
・委員長：質疑はないか？
・常通委員：事業概要について伺う。対象者をPTAに限定せず、地域住民全体に拡大してはいかがか？
・渡辺委員：現時点ではこの方針とし、テーマ等の決定も含めて今後に向けた要整理事項として検討していきたい。
・委員長：他にないか？
・（質疑なし）
・委員長：説明内容のとおり決定し、次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図る。

キ　令和４年度高校との包括連携協定事業等実施方針について　　資料７

・常通委員：資料説明（白樺・芽室高校ともに事業目標は検討中。白樺は学年ごとの目標設定を高校と今後協議予定。芽室高校はこれまでの担当教員の異動もあり詳細は未調整、今後協議開始予定。芽室高校との意見交換会のタイトルを交流事業に改正したい思いがある旨の説明。）
・委員長：白樺高校との事業について質疑はないか？
・正村委員：高校との包括連携協定事業等は、今年度の外部評価試行の対象事業であり、事業目標は早々に確定させたい。この場で目標設定の議論をしてはいかがか？
・常通委員：これまで議会としては、この事業の実施要領での目的を「政策提言」としてきたが、先方の担当教員との振り返りの中では、高校としては議員（大人）との交流で所期の目的は達成されているようである。それを踏まえると「まちづくりに参加する機会創出」のような目標設定を考えたところである。
・委員長：他に意見はないか？
・常通委員：改めて提案したい。「議会活動の認知度向上を図る」という目標を白樺高校全学年共通としたい。芽室高校は「まちづくりに参加するきっかけづくり」と設定したい。
・委員長：異議ないか？
・（異議なし）
・委員長：決定とする。
・委員長：別の検討項目として、前年度の事業終了後の課題に、議会側参加（出席）体制の検討がある。全議員が必須か？担当制か？輪番制か？など。
・黒田委員：これまでも一定程度、臨機応変に対応した実績と捉えている。全議員が参加できる、また、参加することは当然前提としながら、各日程へのかかわりは、先方との協議・要請などにより、少数編成（委員会単位等）など柔軟に向き合うことで良いのではないか。
・常通委員：芽室高校との交流事業については、少数での実施が効果的だった。全議員参加が絶対ではないこともこの場で共通認識を図っておきたい。
・黒田委員：先ほど設定した高校との交流事業の目標達成を最優先に考え、議会の参加体制を協議・確定させるプロセスで良いと考える。
・委員長：異議ないか？
・（異議なし）
・委員長：議運内での共通認識とする。
・常通委員：最後に芽室高校との事業名について、冒頭、提案したとおり、これまでの「意見交換会」から「交流事業」に改めたい。
・正村委員：白樺・芽室高校ともに事業根拠の見直し（議会基本条例第８条第１項のみに見直し）を併せて、賛同する。
・黒田委員：白樺高校の事業について、先ほど設定した新たな事業目標と１学年を対象とした「事前学習」及び「議場体験」の位置付けも検討すべき事項と考える。
・委員長：異議ないか？
・（異議なし）

・委員長：これまでの意見を踏まえて新年度方針を決定し、次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図る。

ク　議会改革諮問会議からの答申（議員定数と報酬）について　資料８

・事務局長：資料説明（５月１７日答申受理）
・委員長：報告の意味合いとして説明を受けたが、特に確認したい事項はないか？
・常通委員：情報共有とは住民ではなく議会内ということか？
・事務局長
・正村委員：
・委員長：他にないか？
・（質疑なし）
・委員長：答申内容を次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図る。具体的な対応については、改めて議運で協議する。

ケ　議員定数と報酬のあり方について　資料９

・正村委員：資料説明＜第１回全員協議会分科会（５月６日開催）の議論結果整理＞
・委員長：質疑はないか？
・常通委員：「次回会議の議論手順」の中で、前回（平成２６年）の「定数と報酬の見直し」に在職していた議員から経過の説明を受ける時間がある。この扱いを公式もしくは非公式とするかは、正副で整理していただきたい。
・委員長：ご提案のとおりとする。説明内容を次回全員協議会（６月１日予定）で共通認識を図る。その後、分科会により前回資料に基づき継続議論を行う。

３　その他

（１）次回の委員会開催日程について
・令和４年６月３日（金）９時３０分～

（２）その他
・委員長：委員各位からないか？
・（なし）
・委員長：議長からないか？
・（なし）
・委員長：事務局からないか？
・（なし）
・委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	０名	報道関係者	０名	議　員	０名	合計	０名

令和４年５月２０日

議会運営委員会　委員長　中　村　和　宏